

# はちのへ のうぎょうだより

令和元年7月号 No.528

のうぎょうだよりは八戸市農業委員会のほか、市内農協各支店でも配布しています。  
また、インターネットではフルカラーでご覧いただけます。  
○八戸市ホームページ  
<http://www.city.hachinohe.aomori.jp/>

のうぎょうだより

検索



## 平成31年度（令和元年度） 事業計画を策定



## 県選出国會議員への 要請活動を行いました

八戸市農業委員会は、5月14日に八戸市農業経営振興センターにおいて5月総会を開催しました。総会では、平成30年度事業報告、平成31年度（令和元年度）事業計画が原案のとおり可決されました。

■平成31年度（令和元年度）事業計画（抜粋）

国は、我が国の農業・農村が、将来にわたってその役割を適切に担っているよう、指針となる「食料・農業・農村基本計画」を平成27年3月に策定し、「産業政策」と、「地域政策」とを車の両輪として進めるとの観点に立ち、食料・農業・農村施策の改革を着実に推進することとしています。

農業委員会にしましては、平成28年4月に改正農業委員会法が施行されて以来、全国各地の農業委員会において順次新体制への移行が進められ、昨年10月には全国1,703の全ての農業委員会が移行を完了しました。

このことにより、委員数は旧体制の約3万5千人から新体制では農業委員と農地利用最適化推進委員を合わせ約4万1千人に増加し、制度改正の主眼である「農地利用の最適化」にシッ

りと取り組み、具体的な成果を着実に積み上げていくことが各方面から期待されております。

当農業委員会においては、意欲ある担い手の育成・確保と経営支援の強化、農地の利用集積と有効利用の推進、遊休農地の発生防止・解消などの活動を積極的に展開することはもとより、平成29年4月に策定された「第11次八戸市農業計画」に沿って農業者の取組を支援するとともに、市農業委員会憲章の理念に基づき、環境に調和した持続性の高い活力ある農業と農村社会の実現に向けて活動します。

■平成31年度（令和元年度）の目標（抜粋）

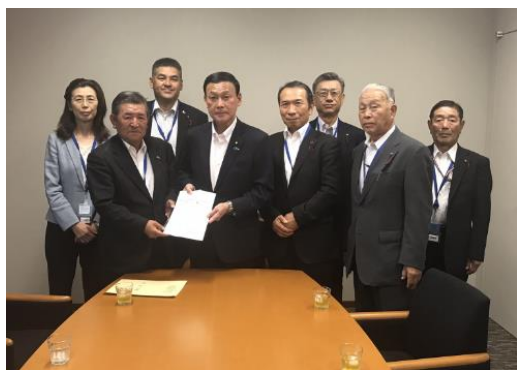
- 遊休農地の解消  
現在 202・4 ha  
目標 30 haの解消
- 担い手への農地の利用集積・集約化  
現在 1,001・2 ha  
目標 76 ha増

○新規就農者の参入促進

目標 9経営体 6・3 ha

問農業委員会

☎ 43・2111 内線4016



滝沢議員（左から4人目）と  
籠田会長（左端）

5月27日から28日にかけて、三地区の農業委員会会長による県選出国會議員への要請活動が行われました。要請活動では、県選出の国會議員である大島衆議院議長、江渡衆議院議員、滝沢参議院議員、田名部参議院議員に要請書を手渡しました。要請事項としては◎社会構造の変化に則した担い手の育成・確保と経営支援、◎農地の確保と有効利用の推進、◎中山間地域直接支払制度の拡充、◎鳥獣害対策の強化、◎輸入農産物等への検疫強化と知的財産権の保護、◎「多様な農業の共存」を基本とする国際農業交渉、◎大規模自然災害への支援と備え、等を求めました。

# オラほのだから

今月号では上長地区で自然栽培に取り組む、赤澤榮治さん(64歳)を紹介します。



取材担当 上長地区  
山内 光興 委員  
加藤 浩幸 委員  
清川 新一 委員



赤澤さん(左)と従業員

今回は、温泉を経営しながら、多くの方に健康になつてもらいたいと願ひ、安全で美味しい農作物を届けるために、無肥料・無農薬の自然栽培に取り組んでいる、赤澤さんのもとにお邪魔し、お話を伺いました。

## ◎自然栽培に取り組むきっかけは？

40代半ばから体調を崩し、50歳になつた頃には好きなお酒も飲めないほど体調が悪くなりました。

あと10年生きられるか考えた時に、漠然と生きてきたことに気づき、両親が残してくれた田畑で真剣に農業をやつてみようかと決意しました。いろいろな栽培法を調べていくうちに、自然栽培と出会い、今以上に安全で美味しい農産物が生産できると思い、始めるきっかけとなりました。

## ◎現在の経営内容は？

水田2ha、麦4ha、大豆50a、ニンニク60a、大根、レタス、きゅうり、ズッキーニ、なす、トマト、ミニトマト、サトイモ、菊芋、ジャガイモ、ゴボウ、アピオス、カボチャなど3haです。

種は全て自家採取です。販売先は、経営している温泉と市内の直売所です。今後は、ネット販売も考えています。

## ◎困っていることは？

収穫量が少ないことと、除草に手が回らず、草の中から野菜を探して収穫するのが大変です。

野菜の種類が多く、殆ど手作業で行うため、人手の確保が難しいです。

## ◎自然栽培を始めて思うことは？

自然栽培を始めた頃は、味もそっけないミニトマト、歯ぐきから血が出るほど硬いきゅうり、苦いレタスなど、友

人に配って苦笑いされていました。2年3年と栽培を続けていくうちに、味や食感に変化が出てきました。ミニトマトはフルーツのように甘く、きゅうりは香りが強く歯ざわりが良く、レタスはくせが無く美味しいと評判です。一般野菜と比べて日持ちも良いようです。

畑の土が微生物の働きで改善され、どんな野菜が取れるかとても楽しみです。

自然栽培を始めて8年目になりましたが、私自身、今は美味しくお酒を飲めるようになりました。特に自然栽培の野菜と味噌を食べるようになってからは、二日酔いもしなくなりました。自然栽培に出会って、健康を取り戻せたと思っています。

これからは、自然栽培の仲間を増やし、安定的に農産物を提供できるように努力したいです。

多くの方の健康を願ひ、寿命のある限り、自然栽培に取り組んでいきたいと思っています。

## ◎取材を終えて・・・

赤澤さんは研究熱心で、野菜作りに対する熱い情熱を感じました。大変お忙しい中、貴重なお話をたくさんいただきました。ご協力に心から感謝申し上げます。

## ジャパニーズスーパーフード

スーパーフードとは、はっきりと特定の食品を定義したものではなく、「一般の食品よりビタミン、ミネラル、クロロフィル、アミノ酸といった必須栄養素や健康成分を多く含む、おもに植物由来の食品」とのこと。

日本の「ジャパニーズスーパーフード」は、①日本の食文化において、日本人の健康と幸福に寄与してきたと評価される、伝統自然食品や伝統的製造法を有する国産の食品、②日本の伝統食を再構築し、新しいカタチ、新しい食し方で国内外に普及する活動をしていくことを目的とした、日本発・日本独自のスーパーフード、と定義しているとのこと。

- 日本スーパーフード協会によるジャパニーズスーパーフードの分類は、
  - 【発酵食品】納豆、味噌、酒かす etc.
  - 【米類】玄米、玄米粉、ぬか漬 etc.
  - 【茶類】抹茶、緑茶、はちむぎ茶 etc.
  - 【藻類】昆布、海苔、ひじき、寒天 etc.
  - 【伝統自然食品】梅干し、枝豆、そばの実、小豆、らっきょう、焼きいも etc
  - 【山菜・キノコ】よもぎ、ヒワの葉、桑の葉、1Tはなびら etc.
- 栄養価が高く、健康に有効な食品として定義される中で、とくに日本の食文化は健康とおいしさで国内の企業のみならず、世界から注目されているとのこと。

## 今月の Pick up!

日本長寿の源は、このジャパニーズスーパーフードに有りですね。

## 農業経営振興センター からのお知らせ

当センターでは、農業経営の改善のため、野菜・花き等の栽培調査を実施しており、令和元年度は、次の調査を計画しております。

調査内容及び作物の生育状況等の詳細は、電話または御来場の上、お問い合わせください。

### 施設野菜の部

◆いちご・夏秋いちご

①種子繁殖型いちご品種「よつぼし」の品種特性調査

②夏秋どりいちごの品種比較調査

◆トマト・ミニトマト

①トマト（促成・抑制栽培）の品種比較調査

②ミニトマト（促成・夏秋・抑制栽培）の品種比較調査

◆ほうれんそうの寒締め栽培における品種比較調査

◆冬期間の施設利用によるこまつな  
の品種比較調査

### 露地野菜の部

◆ねぎ

①品種比較調査

②リン酸減肥技術品種比較調査

◆ピーマン

①品種比較調査

②「ピクシー」の施肥体系別収量調査

◆ながいも系統「園試系23号」の品種特性調査

◆にんにくの種子植付時期比較調査

### 花きの部

◆トルコギキョウの品種比較調査  
(7~8月出荷)

◆カンパニュラの品種比較調査(5月出荷)

◆シネンシス系デルフィニウムの栽培調査

◆デイスバッドマム(8・11月出荷)の品種比較調査

◆その他、上記調査以外にも野菜・花きの展示栽培も行っております。

◆なお、平成30年度の野菜・花きの栽培調査実績については、当センターまでお問い合わせください。

◆また、栽培相談・土壌分析診断は随時受け付けております。

◆問農業経営振興センター  
場所 大字尻内町字毛合清水 29

☎ 27-19163 FAX 27-19166

## 農地法関係の 申請受付日等について

当委員会が設定している農地法第3、4、5条の許可申請・届出の受付期間等をお知らせします。申請内容や申請書類について、事前に農業委員会でご確認ください。

※今年度の年間予定については、農業委員会の窓口及び市ホームページに掲載しています。

☎ 問農業委員会  
43-2111 内線4015

#### 農地法許可申請

申請月	受付期間	許可書の交付日	
		3条/4.5条 (30a以下)	4.5条 (30a超)
7月	7/11-7/19	8/16	9/5
8月	8/13-8/20	9/20	10/4
9月	9/11-9/20	10/16	11/7

#### 農地法届出

申請月	締切日	交付日	締切日	交付日
7月	7/5	7/12	7/22	7/31
8月	8/5	8/15	8/20	8/30
9月	9/5	9/13	9/20	9/30

※他法令との調整により、変更となる場合があります。



## 知って得する 農業者年金

あなたの老後生活への  
備えは十分ですか？

- ★ 少子高齢時代に強い年金です。  
自ら支払った保険料とその運用益により年金額が決まる「積立方式・確定拠出型」の年金です。
- ★ 保険料は自分で選べ、いつでも見直してできます！  
月額2万～6万7千円の間（千円単位）で設定できます。
- ★ 税制面で大きな優遇措置があります！  
支払った保険料は、全額が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税の節税になります。
- ★ 認定農業者など一定の要件を満たす方には保険料の国庫補助があります！

※加入要件…①60歳未満、②国民年金第1号被保険者、③年間60日以上農業に従事している方  
農業者年金に関するご相談は、最寄りのJカ農業委員会または農業者年金基金にお問合せください。

問 農業者年金基金 ☎03-3502-3942

編集発行 令和元年7月号 八戸市内丸一丁目1番1号 八戸市農業委員会 (TEL 43-2111 内線4013)

印刷部数4,200部 印刷経費1部あたり474円

# 農地情報

新規の農地情報をお知らせします。詳細について確認したい方は、「全国農地ナビ」をご覧ください。新規以外の情報は折込チラシにございます。

農地転用・農地改良につきましては、農業委員会や農業委員・農地利用最適化推進委員にご相談ください。

問 農業委員会 ☎43-2111 内線4015

## ■農地を売ります

①	所在地			地目等	面積 (m <sup>2</sup> )	希望価格
	大字	小字	地番			
市川町	赤川	17-1	畑 (農用地)	1,443	応相談	
		17-2	田 (農用地)	725	応相談 ※現況畑	
	赤畑	46-1	畑 (農用地)	1,126	応相談	
		49-1	畑 (農用地)	1,673		

①	所在地			地目等	面積 (m <sup>2</sup> )	希望価格
	大字	小字	地番			
市川町	緬谷地	42-1	田 (農用地)	1,711	応相談	
		42-3	田 (農用地)	738		
		42-4	田 (農用地)	562		
	向谷地	12	田 (農用地)	1,158		
	尻引	21-1	畑	285		
		30-1	畑	1,006		
30-3		畑	2,397			
高森	35	畑	299			
	② 長苗代 制札前	60	田 (農用地)	1,983	応相談	
		61	田 (農用地)	495		
③ 櫛引 上町	19-1	畑	2,149	応相談		

## 農地情報への掲載について

○農地情報掲載の提出書類一覧 (全て1部)

### ■農地を売りたい・貸したい方

提出書類	発行機関等
①あっせん申出書	八戸市農業委員会
②全部事項証明書 (土地)	法務局 (登記所)
③公図	法務局 (登記所)
④住民票 ※申出者が市外居住者の場合	居住地の市町村役場

### ■農地を買いたい・借りたい方

提出書類	発行機関等
①あっせん申出書	八戸市農業委員会
②住民票 ※申出者が市外居住者の場合	居住地の市町村役場
③農地台帳記載証明書 (耕作証明書) ※申出者が市外居住者の場合	居住地の農業委員会

八戸市のシンボルには、市民の花菊、市民の鳥「ウミネコ」、市民の木「イチイ」があります。今年度市制施行90周年を記念して、市民のさかな「イカ」が新たなシンボルとして定められました。正直、「イカ」はもともと市民のさかなだと思込んでいたが、そう思っていたのは私だけではないですよね？

これから様々な記念事業を実施する予定のことです。市の広報誌や新聞等子エックして、皆さんも何か一つでも参加してみませんか。

のぎやぶたのS担当 古館

## 編集後記



澤向敏一  
尻内町矢沢

他の委員と協力しながら、推進委員として頑張りますので、よろしくお願いたします。

1名欠員となっていた、上長・豊崎地区の農地利用最適化推進委員に、新たに澤向敏一さんが、令和元年6月14日付けで委嘱されました。

## 新農地利用最適化推進委員の紹介